

ESG・サステナビリティポリシー

株式会社マーキュリアホールディングス

株式会社マーキュリアインベストメント

1. 基本方針

当社(株)マーキュリアホールディングス及び(株)マーキュリアインベストメントをいう。以下同じ。)は、「世界に冠たる投資グループへ」というビジョンの下、「ファンドの力で、日本の今を変える」というミッションを掲げ、そのビジョンとミッションを支える4つの経営理念、「幸せの総量を最大化する」、「クロスボーダー(国の壁、心の壁、世代の壁を超えて)」、「全ては事業のために」、「5年後の常識」を策定しています。

当社のビジョン、ミッション、経営理念の実現のためには、様々な形態の投資活動による資金の有効な活用と循環を促進させるとともに、幅広いステークホルダーと信頼関係を構築し、ESG(環境・社会・ガバナンス)やサステナビリティを踏まえた中長期的視点に立って投資先企業の事業に寄り添い、事業の成長に貢献していくことが重要と考えています。

2. 具体的な取り組み方針

(1) 責任投資原則(PRI)への署名

(株)マーキュリアインベストメントは、責任投資原則(Principles for Responsible Investment、略してPRI)の考え方に賛同し、持続可能な社会の実現に引き続き貢献していく姿勢を明確にするため、2024年12月にPRIの署名機関となりました。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスに ESG の課題を組み入れます2. 私たちは、活動的な所有者となり所有方針と所有習慣に ESG の課題を組み入れます3. 私たちは、投資対象の主体に対して ESG の課題について適切な開示を求めます4. 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけを行います5. 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します6. 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します |
|--|

(2) ESG 投資にかかる取組み項目について

① 対象の特定

本方針は、原則として、(株)マーキュリアホールディングスの自己勘定又は(株)マーキュリアインベ

ストメントが運営するファンドを通じ、当社が一定の支配権を有する投資先の企業やプロジェクト（以下、「投資先企業」という。）を対象とします。本方針の実施に関する責任は、新たに設置する ESG 委員会に属し、ESG・サステナビリティに関するチェックリストの運用や投資対象のモニタリングを行います。

②.投資対象からの除外

当社は、当社が定める腐敗防止やマネーロンダリング及びテロ資金供与対策に関するポリシーを遵守するとともに、反社会的勢力や公序良俗に反する企業やプロジェクトへの投資は行いません。

③.スクリーニング

投資にあたっては、投資先企業に対して、投資前に ESG・サステナビリティに関するチェックリストを活用してスクリーニングを実施します。必要が認められる場合には、詳細なデューデリジェンスを実施します。

④.デューデリジェンス

スクリーニングの結果に基づき、投資先企業に対して、詳細なデューデリジェンスが必要と判断された場合、投資前にチェックリストを活用し、投資先企業の ESG・サステナビリティの課題を精査します。なお、詳細なデューデリジェンスにおいて、必要に応じて、外部専門家の活用を検討します。

⑤.モニタリング

投資後は、投資先企業に対して定期的にチェックリストを活用してモニタリングを実施するとともに、ESG・サステナビリティ関連の重大な問題を認識した場合には、投資先企業の取締役会への働きかけ等を通じ、改善を目指します。

⑥.投資家の皆様への報告

投資先企業の ESG・サステナビリティの管理状況に関しては、当社が必要と判断した場合、投資家の皆様へ報告します。

3. 付則

当該方針は、改定日以降に新規投資を行う投資先企業を対象にします。

制定日:2021年9月10日

改定日:2025年1月1日

以上